

取組と目標に対する自己評価シート（フェイスシート）

（市町村名：木津川市）

タイトル 【ケアプラン点検】介護給付費適正化の推進

現状と課題

団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年（令和 7 年）に向けて、高齢者数の増加が見込まれる中、より一層の介護サービスの質的向上と介護保険財政の安定的な運営が求められる。公平・公正なサービスの提供を通じて持続可能な介護保険制度の構築に向け、事業者やケアマネジャーに対する指導・支援の充実を図るとともに介護給付適正化の一層の推進を図る必要があると考える。

第 8 期における具体的な取組

居宅介護支援事業所の運営指導に併せて、ケアプラン点検を実施する。

目標（事業内容、指標等）

居宅介護支援事業所運営指導に併せ、年間 3 事業所を目標としてケアプラン点検を実施。

	令和 3 年度	令和 4 年度
ケアプラン点検事業所数	3 事業所	6 事業所
ケアプラン点検数	5 件	16 件

目標の評価方法

- 時点
 中間見直しあり / 実績評価のみ

- 評価の方法

実施事業所数をカウント

評価区分	◎	数値目標に掲げている指標の実績が、目標値を超えている
	○	数値目標に掲げている指標の実績が、目標値と同数
	△	数値目標に掲げている指標の実績が、目標値を超えない

取組と目標に対する自己評価シート（実績評価）

（市町村名：木津川市）

年度	令和4年度
実施内容	
<p>居宅介護支援事業所のケアプラン点検：6事業所実施</p> <p>居宅介護支援事業所に介護サービス支給限度額の90%以上のサービスを利用されるプランなどをピックアップいただき、事前に資料提供を求め、ケアプラン点検当日にヒアリング等により実施した。</p>	
自己評価結果	
<p>【◎】</p> <p>新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら実施することができた。</p>	
課題と対応策	
<p>【課題】</p> <p>運営指導と並行しての実施であるため、点検数や時間・場所等に制約がある。</p> <p>【対応策】</p> <p>事前に点検するプランの提出条件を細かく設定するなど、利用者の自立・重度化防止につながるサービスが適切に提供されているかの基本的な観点に基づき、近隣市町等の先進事例を参考にしながら効率的により多くの点検ができるよう取り組む。</p>	